

用途：



データ収集

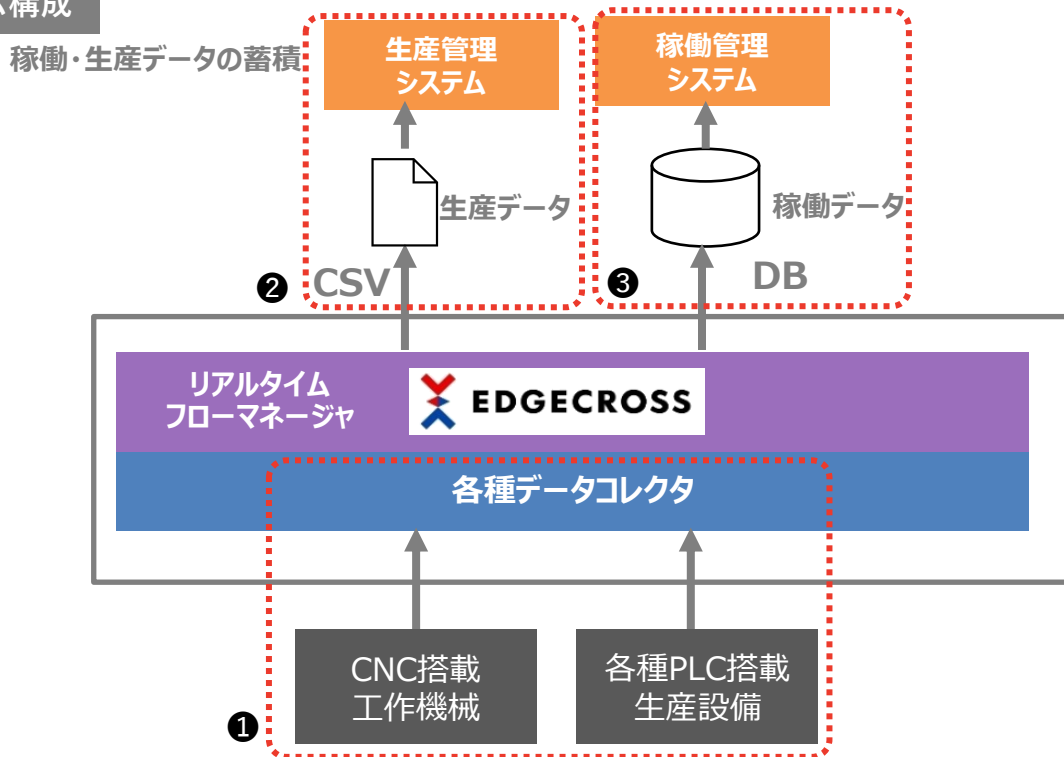


生産管理

Point

- Edgexrossの持つ汎用的なインターフェース(CSV、DB)を用いて、生産現場データ（生産実績など）を既存の生産管理システム、稼働管理システムへ容易に連携することが可能。
- 汎用的なインターフェースであるため、既存システムの改修は不要、または小規模な改修で対応可能。

システム構成



- ① 各種データコレクタを使い、生産現場から生産データ、稼働データを収集する。
- ② リアルタイムフローデザイナーが、収集した生産データをCSVに出力する。生産管理システムがCSVデータを取りこむ。
- ③ リアルタイムフローデザイナーが、収集した稼働データをDBに出力する。稼働管理システムがDB上のデータを取りこむ。

■使用している認定データコレクタ製品（製品名のクリックで詳しい情報がご覧になれます）

- [MTConnectデータコレクタ（三菱電機）](#)
- [SLMPデータコレクタ（三菱電機）](#)